妊産婦重篤合併症報告事業(共通1)			登録番号			
分類 劇症型A群溶連菌感染症 大動脈解離/大動脈			(瘤(破裂)	脳血管障害		
肺血栓塞栓症		周産期心筋症	心肺虚脱型羊水塞栓症			
施設名			担当者			
患者情報 年齢(発症時)	歳 妊娠分娩	歴(含今回) G	Р	多胎妊娠(今回)	有	
身長	cm 体重(非	妊時)	kg 体重(务	能症時)kg		
喫煙 1日あたり	本 アレ	ルギー歴 有(内容:)	
生殖補助医療						
なし 排卵誘発	AIH	IVFかICSI~新	f鮮胚	凍結融解胚移植		
今回の妊娠転帰(発症時期)						
妊娠中(妊娠 週	目)	分娩中(第	期) 帝3	E切開準備中		
帝王切開中產褥	 (日目また	は 時間) 	その他()	
今回の妊娠転帰(妊娠終了時)	妊娠(妊娠	週)				
家族歴	なし	不明				
血栓性素因	』 │ │静脈血栓塞栓症の♪	 既往	心疾患			
高血圧	糖尿病	その他()	
合併症(基礎疾患)(複数回答可	J) なし	不明				
慢性高血圧症(重症 軽症)	病	高脂血症		
心疾患	甲状腺機能異常	常結合	織疾患	心房細動		
その他の不整脈	静脈血栓塞栓	症の既往 抗リ	ン脂質抗体症候群	習慣性流産		
片頭痛	腎疾患	血栓	性素因	悪性疾患		
下肢静脈瘤	慢性高血圧	自己	免疫疾患	その他()	
産科合併症(複数回答可)	なし	不明		HDP		
子癇	HELLP症候群	妊娠	悪阻	妊娠高血圧症		
DIC	切迫流早産	妊娠	糖尿病	妊娠高血圧腎症		
前回妊娠時に周産期心態	筋症			加重型妊娠高血原	E腎症	
その他()	高血圧合併妊娠		

妊産婦重篤合併症報告事業(共通2)	登録番号
分娩様式 未分娩 経腟分娩 クリステレル	吸引分娩 鉗子分娩
帝王切開 不明 その他()
分娩時出血量	分娩時間 時間 分
子宮収縮薬の使用 無 有 (使用薬剤)
子宮頸管熟化剤の使用 無 有 (使用薬剤)
頸管拡張 無 有 (使用拡張材)
無痛分娩無痛分娩無病	
分娩場所 施設外 助産施設 有床診療所	産科病院総合病院
総合周産期医療センター地域周産期医療セ	ンター その他()
児の短期予後(報告時日齢 日) 	
生存 アプガースコア(1分値/5分値) /	臍帯動脈血pH
新生児死亡 死産 不明 その他	(
児の神経学的予後後遺症あり(後遺症なし
初発症状	
血圧上昇 血圧下降 発熱 意識	
動悸 不整脈 頻脈 喘鳴	チアノーゼ 易疲労感
咳嗽	k腫 リンパ節腫脹
ショック 心停止 急な心停止 痙彎	視野/視界障害
不穏 悪心 嘔吐 眩暈	頭痛 しびれ
胸痛 背部痛 腹痛 下腹	复部痛 性器出血 消化器症状
浮腫 体重著増 顔の麻痺 腕の	D麻痺 言語障害 下肢痛
その他()
初発症状発症場所 施設外 助産施設 有床診療所	産科病院総合病院
総合周産期医療センター地域周産期医	療センター その他()
初発症状から臨床診断までの時間 時間 分 発症発症時の胎児 	名徐脈 有(種類:
初発症状時のバイタルサイン	
体温:°C 血圧:/mmHg 脈拍数	て 回/分 呼吸数: 回/分 回/分
Sp02: %(酸素投与 L/分)意識レベル: 清明	月

妊産婦重篤合併症報告事業(共通3)	登録番号
退院時母体転帰	
生存後遺症無有()
症例を振り返って、救命に寄与したと考えられる病歴、所見、治療等	
具体的な臨床経過(サマリーの添付があれば記載不要)	

L

妊産婦重篤合併症報告事業(劇症型 A 群溶連菌感染症)	登録番号				
発症時に最初に対応した診療科 産婦人科 内科	救急科 不明 その他()				
【同居家族の感染】 溶連菌感染 感冒様症状	その他 ()				
同居家族に幼児・小児がいる					
初期対応の概要 【検査】(血液板	ー 検査・培養検査等、別添可)				
【所見】	実施 非実施				
咳嗽	実施非実施				
渗出性扁桃炎 GAS迅速抗原検	·査 陽性 <u>非実施</u>				
有痛性リンパ節腫脹 胎児心拍陣痛	正常 異常 非実施				
その他() 胎児超音波検査	正常 異常 非実施				
初期診断 急性上気道炎 溶連菌感染症 切	迫早産 その他()				
初期治療					
経過観察					
解熱鎮痛薬					
抗菌薬 経口()	静注()				
その他()				
臨床診断から集中治療介入までの時間 時間 分					
劇症型A群溶連菌感染症 臨床診断時のバイタルサイン					
体温: °C 血圧: / mmHg 脈拍對	数 回/分 呼吸数: 回/分				
Sp02: %(酸素投与 L/分) 意識レベル: 清	明 混濁 消失 JCS:				
菌種(型:)				
培養採取部位 血液 腟 尿	羊水 その他()				
劇症型A群溶連菌感染症治療(複数回答可)					
抗菌薬(薬剤名&投与時期:)				
輸血・血液製剤()				
抗DIC治療()				
外科治療(子宮摘出等含む)					
その他()				
病理検体 無 有(所見)				

妊産婦重篤合併症報告事業(大動脈解離/大動脈瘤(破裂)) 登録番号	
解離範囲による分類	
Stanford B型 B型	
DeBakey I 型 II 型 II 型 II 및 II 및 III 및 IIII 및 III 및 IIII 및 IIII 및 IIII 및 IIII 및 IIII 및 III 및 III 및 III 및 III 및 III	
偽腔の血流状態による分類	
偽腔開存型 ULP (ulcer like projection) 型 偽腔閉塞型	
病期による分類	
超急性期(発症48時間以内) 急性(発症2週間以内) 慢性期(発症後2週間を経過)	
診断方法	
超音波検査 CT MRI 大動脈造影検査 その他()
病理検体 無 有(所見)
心肺停止 無 有 初発症状から心停止までの時間 時間 分	
 心停止から自己心拍再開までの時間 時間 分	
気管挿管 人工呼吸器 経皮的心肺補助装置(PCPS)	
その他()
 大動脈解離治療(複数回答可)	
外科治療 ; 開胸による血管置換術 ステントグラフト その他 ()
内科治療(外科治療なし)	
 その他()
不明	
【血液検査】 (別添可)	
Dダイマー: μg/mL	
Troponin T:	
Troponin I: 医性	

妊産婦重篤合併症報告事業 (脳血管障害) 登録番号					
脳血管障害の種類(複数回答可)					
頭蓋内出血; 【内訳】 脳出血 くも膜下出血 その他()					
【原因】 HDP 脳動脈瘤 もやもや病 脳動静脈奇形(AVM)					
不明 その他(
脳梗塞; 【内訳】 脳塞栓症 その他(
【原因】(
その他(
診断方法(複数回答可) CT MRI 脳血管造影 MRA CTアンギオグラフィー					
こ その他()					
原因となった脳血管病変がある場合、その事前診断					
なし あり (事前診断:)					
発症前(母子手帳) 血圧:					
HPD合併(有)の発症時期 妊娠中 週 日					
発症時の血液検査 PLT: 万/μL Fbg: mg/dL PT: sec APTT:					
貴施設受診時のJSC I-1 I-2 I-3 II-10 II-20 II-30					
Ⅲ-100 Ⅲ-300					
GSCでの記入も可 E V M					
瞳孔 右 mm 対光反射 無 有 左 mm 対光反射 無 有					
蘇生の有無 なし 胸骨圧迫 除細動 その他()					
開頭血腫除去術					
AVM摘出術 減圧開頭術 機械的血栓回収療法 手術なし					
不明 その他 ()					
退院時母体転帰(Modified Rankin Scale)					
0 1 2 3 4 5 6 不明					
Modified Rankin Scale 0 まったく症候がない					
1 何らかの症状はあるが障害ではない(通常の仕事や活動はすべて行うことができる) 2 軽微な障害(これまでの活動のすべてはできないが、身の回りのことは援助なしでできる)					
2 軽微な障害(これまでの活動のすべてはできないが、身の回りのことは援助なしでできる) 3 中程度の障害(何らかの援助を要するが援助なしで歩行できる)					
4 中程度から重度の障害(援助なしでは歩行できず、身の回りのこともできない) 5 重度の障害(寝たきり、失禁、全面的な介護)					
6 死亡					

妊産婦重篤合併症報告事業(肺血栓塞栓症(1))	登録番号
肺血栓塞栓症の重症度	
心停止あるいは循環虚脱	
広範型 亜広範型 非広範型 分類不	能
発症前の入院加療(切迫早産、多胎、妊娠高血圧症候群など)	
なし あり 適応()
入院期間 妊娠 週 週	日 ~週日
安静度()
D-dimerの測定 なし 測定値 ()
診断方法(複数回答可)	
心電図 胸部Xp MRI 心	臓超音波検査 下肢超音波検査
単純CT 造影CT 肺シンチグラフィ 肺	動脈造影検査・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
血栓性素因の検索	
なし	
あり 検査時期:妊娠(週日) 産褥(日目) その他()
プロテインS活性	インC活性 % %
アンチトロンビン活性 % 抗カル	ジオリピン抗体 U/mL
抗CL-β2GP1抗体 U/mL ループ	スアンチコアグラント
安静度()
深部静脈血栓症	
なし 不明	
あり 診断時期:妊娠(週日) 産褥(日目) その他()
部位:()
心肺停止 なし あり 初発症状から心停止	までの時間 時間 分
心停止から自己心拍拝	再開までの時間 時間 分 一
【救命処置】 気管挿管 人工呼吸器 経皮的心肺	補助装置(PCPS) その他()
肺血栓塞栓症治療(複数回答可)	
薬物治療; 抗凝固療法(薬剤名)
血栓溶解療法(薬剤名)
下大静脈フィルター カテーテル治療 外科的	治療 その他()
病理検体 無 有 (所見)

妊産婦重篤合併症報告事業(肺血栓塞栓症(2))	登録番号			
産褥期の発症の場合				
分娩中の飲水・食事、点滴の状況				
飲水・食事の制限なしあり				
点滴なしあり				
内容:()			
流量:	mL/h			
静脈血栓症予防(複数回答可)				
早期離床(分娩後 時間 分後に離床開始)	弾性ストッキング 間欠的空気圧迫法			
抗凝固療法(薬剤:	、投与時期: ————————————————————————————————————			
VTEリスク分類(該当する場合は <u>リスク分類</u> と <u>A項目</u> にチュ				
<u></u> 高リスク				
VTE既往				
妊娠中にVTE予防のために抗凝固療法が行われている				
中間リスク				
VTE既往はないが、血栓性素因があり、 <u>下記A項目(リスク</u>	<u>7 因子)</u> が存在			
ーニー 帝王切開分娩で、 <u>下記A項目(リスク因子)</u> が2つ以上存	在			
帝王切開分娩で、VTE既往はないが、血栓性素因がある				
母体に次の疾患(状態)が存在する				
一 分娩前にBMI 35kg/㎡以上 心疾患	肺疾患 SLE (免疫抑制剤の使用中)			
悪性腫瘍 炎症性腸	医患 炎症性多発性関節症			
四肢麻痺や片麻痺等ネフロー・	ぜ症候群 鎌状赤血球症			
低リスク				
帝王切開分娩で、 <u>下記A項目(リスク因子)</u> が1つ以上存在				
VTE既往はないが、血栓性素因がある				
<u>下記A項目(リスク因子)</u> が2つ以上存在				
35歳以上 3回以上経産婦	妊娠前BMI 25kg/㎡以上BMI 35kg/㎡未満			
	表在静脈瘤が顕著			
全身感染症 第1度近親者にVTE既往歴	産褥期の外科手術			
妊娠高血圧腎症 遷延分娩	分娩時出血多量			

妊産婦重篤合併	并症報告事業	(周産期	心筋症)※診断	基準等は気	引紙	登録番号	,			
診断時期	妊娠中	(妊娠	週	目		分娩中		分娩後~1	週間以内		
[2週~1ヵ	月]1~2ヵ月		2~3ヵ月		3~4ヵ月	4~	5ヵ月	
長期リトドリン	/投与	無	有	投与期間	日間	1		_			
発症前のHDP診	断	無	有	(重症高血	庄SBP160=	もしくはロ	DBP100mmHgJ	以上)		
診断時データ	(可能であれ	ば検査所.	見のコ	ピー添付、	、心筋生	 倹の未染の	標本5~1	10枚の送付	希望)		
心工:	⊐− LVEF:		%	FS:		%					
	LVDd:		mm —	LVDs:		mm	IVS:	mm	LVPW:		mm _
	TMF pea	ak E velo	city:		m/s	peak A v	elocity:	m	ı/s DcT	:	m/s
MRI	LVEF:		<u></u> %	その他()
心カ -	ד LVEF:		%	その他()
心筋生	生検 生核	食部位		右室	左室	!					
	所見	₹		リンパ球	浸潤	好酸	球浸潤	線維化	上	内膜肥厚	
				その他()
一般』	血液検査(結	果用紙の	添付着	希望)	採血検査	時投薬	入院	日目			
ACE阻	l害剤	薬品名	() 月	设用量()
ARB		薬品名	() 月	设用量()
βブι	ロッカー	薬品名	() 月	设用量()
利尿	薬	薬品名	() 月	设用量()
抗血机	全/抗凝固薬	薬品名	() 月	设用量()
ジギ	タリス	薬品名	() 月	设用量()
スピ	ロノラクトン	薬品名	() 月	设用量()
カテ	コラミン	薬品名	() 月	设用量()
	也	薬品名	() 月	及用量()
NYHA分類c	lass:										
経過中のBNPま	たはNT pro l	BNPの最大	値	BNP	pg/m	ıL NT pro	BNF	pg/mL	検査時期:	発症	時間後
抗プロラクチン	ク療法 採血	加検査時担	ひ薬		日目		ブロモク	リプチン 胴	B用量()	
	カベル=	ゴリン	服用	—————————————————————————————————————)		テルグリ	F A	—— B用量(——)	
呼吸/循環補助	:	L呼吸器	(含NP	PV)	IABP	PCPS		Impella	VAD	人工透析	
その他の治療:	(-)

周産期心筋症の診断基準・定義

【周産期(産褥)心筋症】

- ①妊娠中から分娩後6か月以内に新たに心収縮機能低下・心不全*1を発症
- ②ほかに心収縮機能低下・心不全*1の原因となる疾患がない
- ③発症まで心筋疾患の既往がない
- ④左室収縮機能の低下(左室駆出率≤45%)
 - *1 心不全は必須診断項目ではない

【NYHA(New York Heart Association)の心機能分類】

L度: 心疾患があるが、身体活動に制限なし、通常の労作で症状なし

Ⅱ度: 心疾患があり、身体活動が軽度に制限される、通常の労作で症状あり

Ⅲ度: 心疾患があり、身体活動が著しく制限される、通常以下の労作で症状あり

IV度: 心疾患があり、すべての身体活動で症状が出現する。安静時にも症状があり、労作で増強する

【妊娠高血圧症候群】

妊娠高血圧腎症:妊娠20週以降に初めて高血圧かつ蛋白尿を発症

妊娠高血圧症:妊娠20週以降に初めて高血圧を発症

加重型妊娠高血圧腎症:高血圧症や蛋白尿が妊娠20週までに存在し、20週以降に併発・増悪するもの

子癇:妊娠20週以降に初めて痙攣発作を起こし、てんかんや二次性痙攣が否定されるもの

HELLP症候群:肝酵素の上昇(AST≥70U/L, LDH≥600U/L)、溶血(間接ビリルビン≥1.2mg/dL,

病的赤血球の出現)、血小板減少(PLT≦10万/μI)

高血圧の重症度

軽症:収縮期血圧140mmHg以上160mmHg未満、拡張期血圧90mmHg以上110mmHg未満

重症:収縮期血圧160mmHg以上、拡張期血圧110mmHg以上

蛋白尿の重症度

軽症:24時間尿による蛋白尿が300mg/日以上2g/日未満

重症:24時間尿による蛋白尿が2g/日以上

【各種検査】

LVEF:左室駆出率、%FS:左室短縮率、LVDd/LVDs:左室拡張末期径/収縮末期径

BNP: 脳性ナトリウム利尿ペプチド

【抗プロラクチン療法のプロトコール】

ブロモクリプチン(合計8週間)

投与開始から2週間 2.5mg × 2回/日

3~8週間(計6週間) 2.5mg × 1回/日

妊産婦重篤合併症報告事業(心肺虚脱	登録番号				
診断検査所見(別添可)無	有				
 血清マーカー 採取時: ①		3			
STN:	U/mL	U/mL	U/mL		
ZnCP1:	pmol/mL	pmol/mL	pmol/mL		
C3:	mg/dL	mg/dL	mg/dL		
C4:	mg/dL	mg/dL 	mg/dL		
IL-8:	pg/mL	pg/mL	pg/mL		
C1-INH:	<u></u> %	<u></u> %	<u></u> %		
診断基準の確認					
妊娠中または分娩後12時間以内に	こ発症した いいえ	はい			
集学的治療 無 有					
心傷	・	分			
	自己心拍再開までの時間	分			
	自己心拍再開後の心停止の回数	u <u> </u>			
 心電図波 	形: VF pulsess VT	asystole PEA	その他(
呼呀	₹ 不全				
DIC					
分娩後2時間以内の原因不明の大量出血(1500mL以上)					
今回の症状が羊水塞栓症以外の病態では説明がつかない いいえ はい					
発症時の状況(妊娠中) 陣痛:	無有破水:	未破水 自然破	水 人工破膜		
破水から	初発まで 時間 分 …				
出血傾向: 無 有	弛緩出血: 無 有				
 動脈血液ガス: pH: p(002 : p02 :	BaseExcess :	乳酸: ————————————————————————————————————		

妊産婦重篤合併症報告事業(心肺虚脱型羊	登録番号						
発症時の検査値(別添可) 採取時期:	①発症時 ②発症~	分後 ③発症~	分後				
フィブリノゲン:	mg/dL	mg/dL	mg/dL				
FDP:	μg/mL	µg/mL	μg/mL				
Dダイマー:	μg/mL	μg/mL	μg/mL				
AT3:	<u></u> %	%	<u></u> %				
PT:	sec	sec	sec				
PT-INR:							
APTT :	sec	sec	sec				
血小板:	/mm ³	/mm³	/mm ³				
ヘモグロビン:	g/dL	g/dL	g/dL				
ヘマトクリット:	<u></u> %	<u> </u>	<u></u> %				
: Ha							
体温:	°C	°C	°C				
イオン化Ca値:	mg/dL	mg/dL	mg/dL				
最終出血量:mL 輸血投与	: 無 有						
輸血開始時刻(初発からの時間)							
RBC: 単位 FFP:	単位 血小板:	単位 -					
血液製剤: フィブリノゲン製剤	削gクリ	オプレシピテート 単位					
活性型第垭因子製剤	削mgその)他()				
子宮摘出あり; 手術開始(初発から)	時間 分後						
所見()				
免疫染色;	チン アルシャンブ	ルー その他 ()				
病理検体(除: 摘出子宮) 無 有 (所見)							
子宮動脈塞栓術: 無 有	手術開始(初発から)	時間 分後 手術時間 - ——	時間 分 				
治療経過中の最低体温 °C その時刻(初発からの時間) 時間 分							
呼吸/循環補助: 人工呼吸器(含NPP	V) IABP PCPS	S Impella VAD	人工透析				
その他の治療:()				